

環太平洋パートナーシップ  
貿易閣僚による首脳への報告書  
(仮訳)

2014年11月10日

TPP交渉参加12か国の閣僚及び交渉団は、昨年開催された前回のTPP首脳会合以来、昨年バリで首脳から与えられた指示に従って、歴史的、野心的、包括的で、バランスが取れており、かつ高い水準のTPP協定を妥結へと導く大きな進展を達成してきた。我々は、過去数か月にわたり、各国間の残された課題を解決するための共同作業に専念してきており、その作業の結果として、今や残された課題の数は絞られ、進展のペースは加速してきた。閣僚は、終局が明確になりつつあることを受けて、妥結に向けて交渉を前進させることに強くコミットしている。我々の決意は、各国間の貿易投資を更に増加させ及び21世紀のグローバル経済において企業、労働者、農業従事者が直面する課題に対処するための高い水準のルールを設定する次世代の、かつ変革可能な協定の策定が首脳の共通の構想であり、かつ共同のコミットメントであるとの認識に立脚している。我々は、また、TPPが各国におけるイノベーションを奨励し、競争力を強化し、経済の成長と繁栄を促進し、雇用創出を支え、及び協定の利益が市民の間で幅広く共有されることを確保するという首脳の目的を達成するための作業を行っている。

閣僚が積極的な関与を続けてきており、我々は、プロセスを加速し、及び残された課題に関する相互に受け入れ可能な成果について合意するための共同作業計画を策定した。その中で主要なものは、物品、サービス、投資、金融サービス、経済人の一時的入国及び政府調達を含む市場を相互に開放するコミットメントの野心的なパッケージを妥結するための道筋を特定することである。我々は、また、知的財産、国有企業、環境及び投資に関するものを含め、協定の条文の残された課題についての解決を継続して追求していく。閣僚は、北京においてこれらの課題に関する各国間の懸隔を絞る更なる進展を達成しており、我々の議論は、今後数週間の交渉団の作業の指針となる。しかしながら、我々の継続的な関与が必要となる機微かつ困難な課題が残されている。

我々は、残された課題の解決策を求めて作業を行う際に、ステークホルダーの視点が交渉における多くの課題に関する幅広い見解と視点を理解するための取り組みにとって不可欠であるため、ステークホルダーの詳細なインプットを継続して求める。閣僚は、我々の全ての市民に広く共有された利益を与える協定を達成するために、各国の幅広い利益を注意深くバランスさせる協定を策定する作業を継続する。

我々は、協定による最大限の利益を確保し、TPPを他の貿易協定と区別し、各国経済の競争力を地域的及び世界的に大きく向上させるという、首脳が明示したTPPの目的の達成に向けた進展を検討してきた。

## 包括的な市場アクセス

閣僚及びTPP参加12か国の交渉団は、相互の物品市場に包括的かつ商業的に意味のあるアクセスを提供し、同時に、サービス、投資、金融サービス、経済人の一時的入国及び政府調達に関する制限を取り除く、野心的、高い水準かつ無税の市場アクセスのパッケージという目標を達成することに継続して専念する。

- 物品市場アクセスについては、TPP参加国は、相互の関税パッケージを完成させるために作業を行っている。各国間の貿易は、既に世界の貿易全体の約3分の1を占めているが、我々は、我々の企業、労働者、消費者の機会を更に増やすことのできる、野心的な市場開放の成果を追求している。この目標を達成するための取り組みは、多くの国の間で大きく進展しているが、いくつかの品目の取り扱いやいくつかの国について作業が残されている。我々は、首脳が設定した野心の目標が満たされ、及び各国にとって持続可能かつ商業的に意味のある市場アクセスをもたらす成果を達成することを確保する一方、これらの品目に対処する方法を見つけることに重点的に集中して取り組んでいる。
- サービス、投資、金融サービス、政府調達、経済人の一時的入国の市場アクセスについても、作業は継続している。各国間のサービス貿易は、既に世界のサービス貿易の約3分の1を占めており、閣僚は、これらの分野における市場の自由化が、効率、競争及びTPPの完全な利益を実現し得ることを確保するために必要となる経済基盤の開発を促進する上で果たし得る重要な役割を認識する。我々は、また、貿易のフロー及び地域のサプライチェーンを促進する上で重要な役割を担うと認識している投資に対する障壁を撤廃することを求めるというコミットメントを大きく進展させ、公共の利益のための政府の規制権限を維持するための、新しく、かつ強固な保護基準と両立させることに合意した。我々は、昨年以來、これらの課題に関するパッケージの完成に更に大きく近づいてきたが、首脳の目的と整合的な全ての国にとっての高い水準の成果を確保するために、いくつかの重要な作業が残されている。

## 地域全体にまたがる協定

我々は、TPP首脳が最後に集まって以来、労働者及び大小双方の企業にとって協定の利益の活用をより容易にすることにより、雇用を支えながら、各国間の貿易をよりシームレスにする域内貿易の統合を促進する作業を大きく進めてきた。輸出者、輸入者及び投資家は、公平性及び予見可能性を求めているため、我々は、地域全体に共通の高い水準の、透明性のあるバランスの取れたルールを設定することにより、各国間の貿易投資を促進している。

- 12 か国は、各国間の生産・サプライチェーンを促進し、及び強化するために重要である相当数の品目について、共通の原産地規則を実質的に進展させた。我々は、シームレスなサプライチェーンを支える原産地規則を完成させるための残された作業の完了に向けた計画を策定した。
- TPP参加国間のバリューチェーンの発展を支えるため、各国の交渉団は、貿易の形式的な手続きを簡略化し、企業がより早く、安く、及び容易に製品を市場に届けられるようにする税関、貿易円滑化及び物流のような課題に関して合意に向けて前進している。我々は、また、TPP参加国の企業や労働者に協定の利益が向かうことを確保できるよう、密輸及び違法な積み替えを阻止する相互の取り組みを支援するための協力のコミットメントを完成させるべく作業している。
- 域内貿易の統合を更に促進するため、我々は、また、企業が外国市場にアクセスする際に直面する主要な障害として、関税障壁に次第に取って代わってきた非関税障壁を撤廃する方法、及び規制課題についての取り組みに関する協力を進めるための作業についても合意に近づいている。同時に、我々は全て、保健、安全及び環境保護を含む、公共の利益を保護する政府の権限を維持できるような形で、それらの取り組みを注意深く行ってきた。

## 新たな貿易課題

我々は、各国経済の将来の活力及び競争力の維持に役立つように、最近の貿易協定以来、世界経済に出現した新たな課題に対する共通の取り組みの策定に向けて大きく進展してきた。我々は、こうした課題に関するルールを策定する際に、真剣かつ注意深いやり方で取り組んできた。我々は、これらの新しい分野において合意に近づいている。

- 新しい市場に向かおうとしている小規模企業にとってのものを含め、イン

ターネットの経済的な潜在力を認識しつつ、また、過去数年間に世界のインターネット利用者数が急増し、今後も増加の一途を辿るであろうことに留意しつつ、我々は、プライバシー保護のための規制を含め、政府の正当な公共政策の利益と統合的な方法で、デジタル経済の発展を促すルールについて合意に近づいている。

- また、我々は、国有企業と民間企業が同等の競争条件で競争できることを確保するルールの確立を含め、各国間の公平な競争を促すための作業を進めてきた。このTPPにおける先駆的な作業は、各国経済の効率性及び競争力を高めるための多くの政府による取り組みを強化するものである。
- 我々は、イノベーションが人々の利益並びに経済の成長及び競争力の重要な源であることを理解し、イノベーションの利益を促進し共有する知的財産に関するバランスの取れたコミットメントを策定する作業に励んできた。これは、協定の最も複雑で困難な分野の一つであるが、全参加国に裨益する創造的かつ技術的な進展を促す共通の取り組みの策定について実質的に進展させてきた。我々はまた、医薬品やオンラインコンテンツの公正な利用への市民のアクセスを確保し、TPP経済の多様性を反映するような、適切なバランスを取るべく作業してきた。
- 強力な環境の保護及び保全に対する全TPP参加国のコミットメントを認識しつつ、我々は、一連の執行可能な環境の規律に関する合意に向けて大きく進展してきた。
- 貿易の利益が広く共有されることを確保するため、我々は、ILOの主要な労働者の権利を具体化する労働者の権利に関する一連の執行可能なコミットメントについて合意に近づいている。

### 分野横断的な貿易課題

12か国の交渉団は、首脳が設定したTPPの目標を完全に達成し、協定の全ての条項から市民にもたらされる潜在的利益を最大化するために重要であると我々が考える分野横断的な課題についての作業の完了に近づいている。

- 標準や様々な規制課題に関する協定上の他の作業を強化しつつ、我々は、透明性を促進する措置によるものも含め、規制慣行を改善し、及び規制の一貫性を促し、並びに貿易促進的なやり方で規制プロセスを実施する方法について合意した。

- 更なる統合と競争を促すため、我々は、生産・サプライチェーンを深化させ、並びに協定の規定が市場における雇用を促進させることを確保するための作業の完了に近づいている。
- 全参加国の経済において中小企業が果たす重要な役割を認識しつつ、我々は、多くの国における雇用創出の多くを担うこれらの企業が協定を十分に活用できることを確保するための方法について合意した。
- 貿易投資の増加が市民の利益と矛盾しないことを確保するため、我々は、透明性及び良質なガバナンスを確保し、並びに腐敗防止の取り組みを強化するためのコミットメントを策定する作業を行ってきた。
- 現在及び将来のTPP参加国の開発及び能力構築を促進することは、TPP成功のための鍵であり、我々は、開発途上国が特定する分野における能力構築の提供、能力がまだ発展途上の分野におけるコミットメントへの移行、女性や低所得者の経済的機会へのアクセスの改善、及び官民パートナーシップの奨励によるものも含め、12か国全てが協定の利益を実現し得ることを確保する方法について合意した。

## 生きている協定

我々は、将来のTPPへの参加に関心を表明した経済にと引き続き関与してきた。高い水準のコミットメントを引き受ける準備ができている地域内の他の経済に参加を拡大できる潜在的な枠組みとしてTPPを発展させるという首脳のコミットメントを反映しつつ、我々は、TPPを生きている協定とする仕組み及びプロセスについて合意に近づいている。我々はまた、TPPが貿易、投資及び技術における将来の発展、又は他の新しく出現した論点や課題、若しくは、共通の利益となる分野に対応して適切に進化を続けられることを確保する方法について協定横断的に作業を進めてきた。

## 次のステップ

首脳が前回集まって以来のTPPに関する大きな進展、及び今回の北京会合への準備期間において交渉のペースが更に加速したことを踏まえ、閣僚は、交渉妥結の正確なタイミングは交渉の中身の進展振りが決するものであることを理解しつつ、協定を完成させるために一層の努力を行うことにコミットした。TPP参加国のような、経済的、発展段階的及び地理的に多様な国の間で、T

PPのような複雑かつ野心的な協定を妥結することは容易ならざる目標である。しかしながら、12か国全てが、交渉の完了を最優先とすることにコミットしており、各国の経済成長及び発展、並びに地域的、世界的な競争力に対するTPPの重要な貢献を認識しつつ、そのために必要な資源を割り当てる。そのため、我々は、首脳が共有された目標として特定した高い水準かつ野心的な成果に忠実である一方、各国の必要性に対応できる解決策を見出すために、妥協策を求め、実際の、柔軟かつ創造的に作業を行う必要がある。